

剣道八段審査会（京都）要項

全日本剣道連盟

1. 期 日

- (1) 令和7年5月1日（木）・2日（金）
第一次実技審査・第二次実技審査・日本剣道形審査
- (2) 第一次実技審査受付開始・終了および審査開始時刻
2日間とも、次による。

[午前の部]

受付時間 午前9時～午前9時30分まで

審査開始 午前10時（予定）

[午後の部]

受付時間 午後12時30分～午後1時まで

審査開始 午前の部第一次実技審査終了後

※なお、審査は2日に分けて行うため、1日目と2日目の午前の部・午後の部の受付年齢は、申込締切後、各都道府県剣道連盟に通知するとともに、全剣連月刊「剣窓」5月号および全剣連ホームページ (<https://www.kendo.or.jp/>) に掲載いたします。

※本審査会につきましては、高齢の方より受審していただくことになりましたので、受付時間・年齢を確認のうえ、間違いのないようご参加ください。

※受付終了後は、審査の進行上、一切受けません。必ず時間を厳守してください。
また、午前・午後の受審者は入替えて入館しますので、受付時間に合わせて来場してください。

2. 会 場

京都市体育館

（京都市右京区西京極新明町1） 電話 075-315-3741

※別紙案内図参照

3. 主 催

公益財団法人 全日本剣道連盟

4. 審査方法

全日本剣道連盟 剣道称号・段級位審査規則、同細則ならびに剣道称号・段位審査実施要領による。

5. 審査科目

2日間とも、次による。

- (1) 第一次実技
- (2) 第二次実技（第一次実技審査合格者による）

※実技審査においては面マスクまたはシールドを着用してください。

- (3) 日本剣道形（第二次実技審査合格者による）

※日本剣道形審査において使用する木刀は全剣連で準備します。

6. 受審資格

平成27年5月31日以前に七段を取得し、年齢満46歳以上で修業年限10年以上の者。

7. 年齢基準

審査日の当日（1日目は令和7年5月1日、2日目は令和7年5月2日）とする。

8. 申込み

- (1) 申込方法 受審を希望する者は、1日目（5月1日）、2日目（5月2日）のどちらかの受審希望日を選択し、登録支部を通じて申込むこと。

※剣道連盟内において、受審希望日に大きな差異が生じる場合には、事前に調整を行うこともあり、この場合はご協力をお願いします。

※受審申し込み後、希望日と異なる日付になった場合のみ連絡いたします。

なお、受付時間は全剣連または三剣連のホームページ等でご確認ください。

- (2) 申込書 ア 所定の用紙による。
イ 七段位の取得年月日、生年月日は正確に記入すること。
(記載のない場合また虚偽の場合は受審を認めない)

**※稽古会・講習会への2回の参加実績が必要となります。
参加実績有効期間：令和6年3月1日～令和7年2月28日**

※2月22日南勢ブロック稽古会参加予定の方で、支部の締め切りが2月22日以前となる場合は、実績記入欄に「参加予定」と記載し提出の上、必ずご参加ください。参加名簿にて確認が取れなかった場合は、実績無効となりますのでご注意ください。

9. 審査料

20,000円

10. 合格発表

審査終了後、受審番号により合格者を発表する。後日、合格者決定通知と証書を各都道府県剣道連盟に送付するとともに全剣連月刊「剣窓」および全剣連ホームページ(<https://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

11. 安全管理

参加者は、各自十分健康管理に留意し参加すること。また、参加者は、健康保険証を持参のこと。高齢の参加者については、特に留意のこと。

主催者において、行事实施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費（手術、入院費は含まない）は主催者が負担する。なお、主催者は、参加者の事故に対し（審査会場への往復途上を含む）、傷害保険に加入する。

全日本剣道連盟の「感染症予防ガイドライン」を遵守すること。（全剣連ホームページ参照）

12. 個人情報保護法への対応

※以下を周知してください。

参加者の個人情報（登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は全日本剣道連盟および地方代表団体（各都道府県剣道連盟）が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせた公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

13. 注意事項

- (1) 受審者は、各都道府県剣道連盟に、本人の申込み受理の確認を審査会前日までに言い、参加すること。
- (2) 審査会場に、**車での来場は一切禁止**とする。
- (3) 日本剣道形審査に不合格となった受審者は、再受審が認められる。
ただし、当日日本剣道形を受審しない者の再受審は認めない。
なお、本審査日より1年経過後は、再受審は無効となるので、留意すること。

※ 本審査会の入場は、受審者を優先とし、見学者（付添・家族含む）につきましては、会場の収容人数により入場者数を制限した事前登録制といたします。ただし、申込多数の場合は先着順といたしますので、ご了承願います。

※ 見学者の事前登録については、後日、全日本剣道連盟より案内通知が届き次第、各支部に通知しますので、そちらよりご登録ください。

案内図

京都市体育館

住所 京都市右京区西京極新明町1

電話 075-315-3741

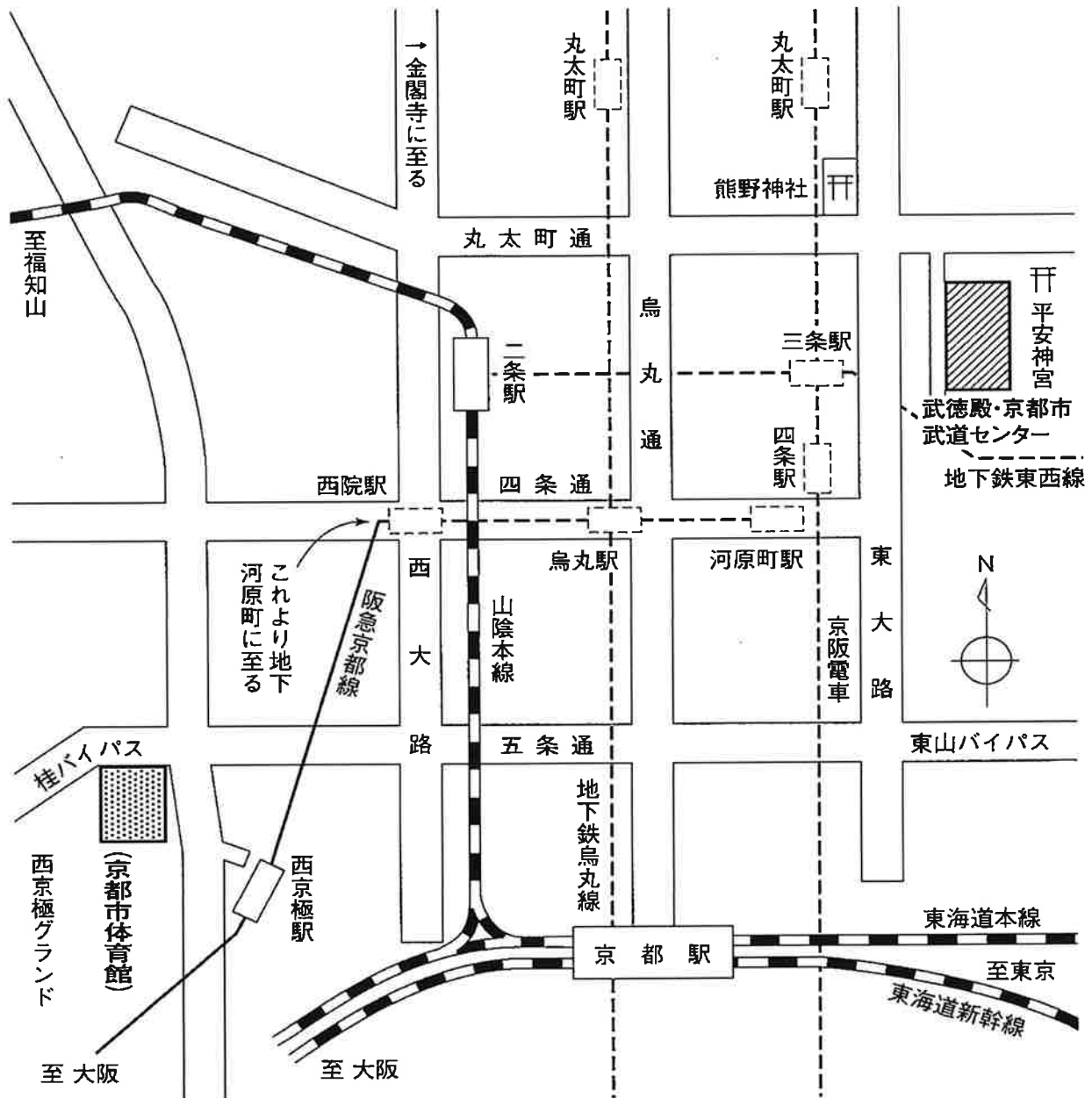
交通・阪急電鉄「西京極駅」下車 約150メートル
 ・市バス「西京極運動公園前」下車 徒歩1分

武徳殿・京都市武道センター

住所 京都市左京区聖護院円頓美町46-2

電話 075-751-1255

交通・市バス「熊野神社前」下車 徒歩1分
 ・市バス「京都会館美術館前」下車 徒歩3分



大会等におけるビデオ撮影等について

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- 1 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- 2 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- 3 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上

令和7年1月23日

各位

三重県剣道連盟

剣道七段・六段審査会申込み者の受審会場変更および
剣道八段・七段・六段、申込み締切り後の取り返し返金について

標記の件につきまして、審査会における当日欠席者の中には、申込みをしたが、仕事等の都合でやむを得ず申込み場所で受審できない方がおります。

つきましては、本年4～5月の京都府・愛知県で実施いたします剣道七段・六段審査会を受審される方について、下記により受審場所の変更を認めます。

なお、剣道八段・七段・六段審査会申込み締切り後の取り返し返金の申し出については下記の期日までといたします。

記

変更を認める者

- 1 令和7年4～5月実施の剣道七段・六段審査会（京都府・愛知県）に申込みをしている者。
- 2 書面、メールまたはFAXにより、七段・六段の変更通知を4月14日（月）正午までに三重県剣道連盟に申し出た者。受審者本人からの連絡可。

返金受付期日

- 1 剣道八段・七段・六段審査会（京都府）申込み締切り後の返金の申し出受けは、4月14日（月）正午まで。
 - 2 剣道七段・六段審査会（愛知県）申込み締切り後の返金の申し出受けは、4月25日（金）正午まで。
- ※上記（1・2）いずれも、書面、メールまたはFAXにより、三重県剣道連盟に申し出た者。受審者本人からの連絡可。
- 返金額は、八段15,600円、七段14,500円、六段13,400円です。
- ※上記期日以降の欠席者への返金は、一律9,000円となります。

以上

< 剣道 >

受審段位		八		支部名	全剣連番号
ふりがな			段	勤務先名	支部
名前		男・女		住所	
生年月日	年 月 日 生 (才)			受審希望日	1日目 2日目
住所	〒			前段取得	(年月日) 年 月 日 (場所)

< 講習会・稽古会参加実績 >

講習会・稽古会名	年月日

※有効期間1年間

* ご記入いただいた個人情報を受審申請及び登録以外には使用いたしません。